学校番号	1011

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校生の音楽Ⅰ」（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
■日本の伝統音楽や西洋音楽の知識を幅広く学びます。また、様々な器楽演奏、歌唱、グループ演奏に取り組みます。
■学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
■アルトリコーダーを必ず持参してください。

2　学習の到達目標

・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。
・自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら、よさや美しさを自ら味わって聴くことができる。
・主体的・協動的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	イメージを持って豊かな声で歌おう	【歌唱】 「八尾北高校　校歌」 「翼をください」(斉唱)	a:曲にふさわしい発声を心がけ、豊かな声で歌っている。 b:歌詞に込められた思いを感じ取り、曲にふさわしい表現を工夫している。 c:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌唱に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度
	リコーダーアンサンブルを楽しもう	【器楽】 リコーダーアンサンブル 「威風堂々」 「いつも何度でも」	a:アルトリコーダーの基本的な奏法を身に付け、各パートの役割を理解して演奏している。 b:旋律とハーモニーの特徴を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫している。 c:アンサンブルに関心をもち、他者と協力して演奏に取り組んでいる。	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度
	和楽器の特徴や日本の心を感じ取ろう	【鑑賞】 「いろはに邦楽～三味線・箏・尺八」(NHK DVD)	a:箏の文化的・歴史的背景について理解し、日本音楽の特徴を捉えている。 c:箏の特徴や様々な奏法に関心をもち、鑑賞に取り組もうとしている。	ワークシート 授業態度		ワークシート 授業態度
	箏に触れてみよう	【器楽】 箏「もののけ姫」2重奏 編曲:柊　ゆきえ	a:箏の基本的な奏法を身に付け、音色や奏法の特徴を意識して演奏している。 b:２重奏における旋律とハーモニーの特徴を知覚し、各パートの表現意図をもっている。 c:箏の音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを活かして演奏するよう主体的に取り組んでいる。	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度

2	旋律の美しさや言葉の響きを感じ取って歌おう	【歌唱】 「O sole mio」(斉唱・原語)	a:イタリア語の発音の特徴を捉え、曲の雰囲気を楽しみながら歌っている。 b:曲種に応じた発声の特徴や歌詞の内容を理解し、表現意図をもっている。 c:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、歌唱に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度
	ギターで弾き語りに挑戦してみよう	【器楽】 ギター演奏 「Happy Birthday」 「カントリー・ロード」	a:ギターの基本的な奏法を学び、コードの弾き方を身に付け演奏している。 b:旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気など感受しながら、表現を工夫している。 c:ギターの様々な奏法に興味を持ち、器楽演奏に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度
	ゴスペル音楽の魅力を探ろう	【鑑賞】 ミュージカル映画 「天使にラブソングを2」	b:ミュージカルに描かれた社会背景や楽曲を理解して、登場人物の心情がどのように音楽に表現されているか感じ取り、よさや美しさを創造的に味わっている。 c:ゴスペルの曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。		ワークシート 授業態度	ワークシート 授業態度
	ゴスペルに挑戦してみよう	【歌唱】 「Oh Happy Day」	a:ゴスペルの雰囲気を感じ取り、リズムや発声法を工夫しながら歌っている。 b:旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、表現意図をもっている。 c:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、歌唱に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度

3	歌詞の内容を感じ取り、歌に思いをのせよう	【歌唱】 「八尾北高校卒業ソング」	a:歌詞に込められた思いを感じ取り、歌詞に描かれた情景を表現して歌っている。 b:旋律やハーモニーの美しさを味わい、歌詞の内容やピアノ伴奏との関わりを意識している。 c:歌詞の内容に興味・関心をもち、合唱に主体的に取り組もうしている。	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度
	グループで協力してアンサンブルに取り組もう	【器楽・歌唱】 アンサンブルに取り組もう 課題曲の中から1曲選択 課題曲例 「3月9日」 「空も飛べるはず」 「ルージュの伝言」 「チェリー」 「栄光の架橋」 「夏色」 「粉雪」 「小さな恋のうた」	a:様々な楽器の基礎的な演奏技能や、表現したいことを伝えるための技能を身に付け、創造的に表している。 b:それぞれの楽曲の特徴や、各パートの役割を意識したアンサンブルを工夫している。 c:アンサンブルに関心をもち、他者と協力して主体的に演奏に取り組んでいる。	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度	演奏の聴取 ワークシート 授業態度
		【鑑賞】 アンサンブル発表会 様々な編成のアンサンブル演奏を楽しもう	b:各グループのアンサンブルの特徴を理解し、価値を考えて音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。 c:アンサンブルの発表を聴き、興味関心をもって、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。		ワークシート 授業態度	ワークシート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度